



星と稲

伊米ヶ崎小学校 学校だより

N016

発行日 平成 30 年 12 月 20 日

発行者 校長 佐藤吉宏

【星と稲の訓】 朝に星を戴きて出で 努め励みて 我が伊米ヶ崎校及び伊米ヶ崎村の発展を期さん

2 学期お世話になりました

ありがとうございました

厳しい夏の暑さが残る 9 月 3 日にスタートした 2 学期が、明日（21 日）終業式を迎えます。全登校日は 76 日になります。そして、当たり前日々を送ることの大変さ、貴重さを実感する出来事がたくさんあった平成 30 年も残すところ僅かとなりました。今年の一文字が「災」と聞き、悲しく寂しく感じます。しかし、そんな年ではあっても、子ども達は元気に学校生活を送ってくれました。宮沢賢治の言葉ではありませんが、「雨ニモ負ケズ風ニモ負ケズ」、暑い日も寒い日も頑張り続けたのです。当たり前であって当たり前でない姿なのだと感じています。

その子ども達を、日々、見守り励まし学校へと送り出してくださった保護者の皆様へ感謝申し上げます。そして、通学を見守ってくださったスクールガードの皆様、地域学習で親切に教えてくださった地域の皆様へ改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。比較的暖かい冬ですが、厳しい寒さはこれからが本番、どうぞご自愛ください。

皆様にとって来る年がよい年でありますようにお祈り申し上げます。



ご協力に感謝申し上げます 親子読書カード 100%

読書は多くのスキルのベースです。そして、自律性を高めます。



昨年に引き続き保護者の皆様から親子読書に大きなご協力をいただきました。本当に伊米ヶ崎の宝です。12 月 11 日に行われた学校評議員会の折にも左側の写真にある掲示を紹介しました。

読み聞かせや一緒に読書の時間をつくることはとても大切です。読書は知識を得る機会ですが、感性や言語能力を磨く機会でもあります。そして、思考・判断の基盤をつくり、自律性（自己制御）を高めます。

お家の方が一緒に読書をしてくださる穏やかな環境から「健やかな知性と感性」が芽吹きます。本当にありがとうございました。

*******受賞者紹介*******

魚沼市「ありがとう作文」
入選 2年 坂大 愛莉 「やさしいおじいちゃん」

青少年読書感想文コンクール
佳作 6年 坂大 日胡 「チロリから学んだこと」



思いやりを集めて ニコニコメッセージ

ボランティア委員会が主催する「ニコニコメッセージ活動」が、12月10日～19日まで行われました。食堂手前の廊下に学年ごとに掲示されていますが、いっぱい寄せられたメッセージは、模造紙1枚では足りず、2枚目にも貼りました。最終日、委員長の小島空雅さんは「全校の思いやりの輪が広がるようにと企画し取り組みました。たくさんの人からメッセージを書いてもらったので、うれしいですし、今までよりもっと思いやりが広がったように感じています。」と活動を振り返ってくれました。



1枚目にはメッセージがぎっしり

読書旬間の締めくくり

読書旬間を終えて、委員長の石月碧さんは、「全校の皆さんが進んで図書館に来てくれてうれしかったです。図書委員会の発表では委員全員が大きな声で発表できました。女子委員で練習したチョコちゃんも成功できました。みんなが盛り上がってくれてよかったです。」と活動を総括してくれました。今回の読書旬間、図書委員にとってやりがいを感じた活動だったようです。自ら考え実践する姿をこれからも大事にしたいです。

図書委員会発表（児童朝会）

図書クイズに4人のチョコちゃん登場



お知らせ

12月28日（金）から1月3日（木）まで、伊米ヶ崎小学校は閉庁となります。この期間、災害や大きな事故等で緊急連絡が必要な場合は、校長自宅 797-3052 へお願いします。それ以外の連絡は、1月4日（金）に 伊米ヶ崎小学校 792-0089 へお願いします。